

2020年9月5日  
発行/日本共産党市議会地域版  
自宅/市川市須和田2-12-3  
fax 047-705-6018  
携帯 090-6310-3294  
メールアドレス  
shimizu@jcp-ichikawa.com  
ブログ・清水みな子を検索



日本共産党市川市議会議員

# 清水みな子

あおぞらメール No.130

## 特養ゼロの会が学習会 介護クラスターから高齢者守るために



新型コロナウイルス感染症が全世界で猛威をふるっています。8月29日に、特養ホーム待機者ゼロをめざす会と新婦人市川支部の共催で「介護クラスターから高齢者を守るために」と題して学習会を開きました。講師は、ジャーナリストの内藤真弓子さんです。

内藤さんは、集団感染（クラスター）が発生した江東区の特養「北砂ホーム」で、対応などを取材し記事を書いています。

「北砂ホーム」では、クラスターが発覚後、180人にPCR検査。早期に収束させました。入居者・シヨートステイ利用者44人、職員7人が感染し5人が死亡。

抑止するには、PCR等検査を文字通り大規模に実施し、陽性者を隔離・保護するしかない。感染震源地を明確にし、その地域の住民、事業所の在勤者の全体に対して行うことが大事である」と、強調しました。

ホーム理事長は、「感染を疑う症状が出たらすぐにPCR検査をやる。陽性者が出たら即日、全員PCRをやるのが一番確実。もっと早く検査できていたら感染拡大を防げていた（51人の大クラスターには、ならなかった）」と語っています。

他の施設も取材した内藤さんは、「感染拡大を

## コロナ対策強化を市に申し入れ



9月1日、市長に対し「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望・質問書」を手渡しました（対応は副市長）。市川市は、県内3番目の感染が確認されており、家庭内感染も広がっています。日本共産党市川市議員は、首相に対して4点の申し入れを行いました。

①エピセンターを明確にし、全体に対してPCR検査を実施すること。

②情報を住民に開示すること。

③集団感染のリスクが高い施設では、定期的なPCR検査を

④県に感染情報の公開の改善を要望

⑤陽性者の受入れの現状など情報の開示を

⑥高齢者への抗原検査を補助する

⑦市川保健所では検査課が廃止されている。

⑧市川保健所に検査課を復活を要望し、PCR検査の拡充を。

この申し入れに沿って、党市川浦安地区委員会（委員長・桜井雅人）と市議会に要望書を提出。浅野心み子5区予定候補も同席しました。

①市内の検査の現状、今後の拡充について

②集団感染のリスクが高い施設に勤務する職員への定期的なPCR検査を

③感染者が確認された施設の関係者全員の検査を

④県に感染情報の公開の改善を要望

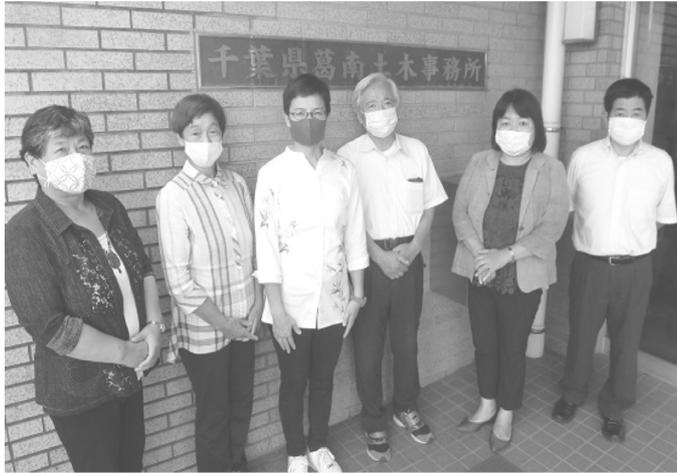
⑤陽性者の受入れの現状など情報の開示を

⑥高齢者への抗原検査を補助する

⑦市川保健所では検査課が廃止されている。

⑧市川保健所に検査課を復活を要望し、PCR検査の拡充を。

# 葛南土木事務所を訪問 今年の実業内容を聞き取り



8月4日、葛南土木事務所を訪問し、今年度、市川地域で行われる事業の概要を聞き取りました。市議団5人と浅野ふみ子千葉5区予定候補、泉聖二さんが参加。

清水地域では、「国分小前の道路拡幅のための用地買収」「市川橋の修復工事」「市川広小路の交差点改良」「国道14号の4車線化に伴う用地買収」「春木川の治水対策」などが工事内容です。他に、道路で8箇所、河川・海岸で7箇所が予定されており、皆さんの要望も含まれています。



# 厚労省交渉 コロナ対策で要望

7月16日、県内でコロナ感染が広がるなか、日本共産党千葉県委員会と地方議員が厚労省と交渉しました。党として県内の病院・診療所にアンケートを行い、147の医療機関から回答がありました。市川市内では20箇所から回答。

それらをふまえ、①検査体制の強化、②医療機関への財政支援の強化、③保健所の拡充と公立・公的病院の再編成統合計画の撤回の3点を要望し、回答を求めました。

◎9月8日(火)

担当 白井幸男弁護士

◎10月13日(火)

担当 藤野善夫弁護士

午後2時から5時まで

相談時間はひとり30分。

予約は清水又は控室まで

**無料法律相談**



ぜひ、お出かけください

8月15日、議員控え室と議会事務局が移転しました。新しい控え室は6階で広く明るくなりました。9月議会は、新庁舎で開かれます。7階が傍聴席となっています。

階段設置のため、1階から3階までは来年1月開庁予定です。

**4階以上  
新第1庁舎に移転**

## 《主な活動報告 7、8月》

★7月21日、8月30日 西部地域スーパー前宣伝行動

毎月、共産党西部地域後援会は、3箇所のスーパー前宣伝を行っています。地元の後援会の皆さんが、横断幕をかがげ、プラカードやのぼり、新聞を広げて、共産党を宣伝しています。



★7月27日 市川市平和行進

今年は、コロナ感染防止ということで行進はせず、JR市川駅前、松戸市からの引き継ぎと、江戸川区への引き継ぎを行いました。130名の参加者で、個人、団体アピールなどを行いました。

★8月15日 終戦記念日に市内で宣伝

午前中は行徳地域を回り、午後から、高坂、清水、金子、やなぎ地域を回りました。浅野ふみ子千葉5区予定候補が訴えました。行く先々で、訪問したり、車からの手振りもありました。



★8月27日 新婦人すみれ班で「スーパーシティ法案」の学習会

監視社会が懸念される「スーパーシティ法案」が参議院本会議で可決され、共産党は反対しました。市川でも市長が政府の公募に手を上げようとしています。この法案の問題点などを指摘し、反対の声をあげていきたいと思います、呼びかけました。